

第7回

全国鳥獣被害対策サミット



獣がい対策で 農村の未来を創る



特定非営利活動法人

里地里山問題研究所



特定非営利活動法人

里地里山問題研究所

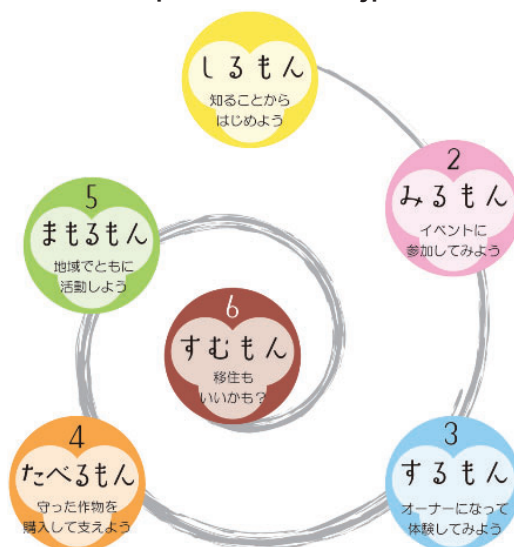
2015年5月設立

<http://satomon.jp/>

兵庫県丹波篠山市を拠点

①人口減少・高齢化する農村の獣害対策の支援

②都市部人材・地域内人材など新たな担い手を育成し、頑張っている地域の獣害対策の支援を通じて、農村に存在する豊かな「里の恵み（里もん）」をさまざまな人で共に守り、わかちあい、継承するネットワークづくりを行います。



さともんのミッション① 地域の方々へ

“地域の夢実現のお手伝い”



被害を軽減する確実な方法を普及するとともに、守り伝えていきたい地域の魅力や想いを可視化し、共感した支援者と結び付けていくことで、今後の地域活性化のビジョン形成や夢の実現をお手伝いします。

さともんのミッション② 支えていただく皆さまへ

“喜びをわかちあう

あたたかい人の繋がりを広げる”



農村地域の課題解決につながるさまざまなかわりの場を提供します。農村が持つ多様な価値や恵みへの気づき、農産物を収穫する喜びやストーリーをわかちあい、顔の見えるあたたかい人の繋がりを広げていきます。

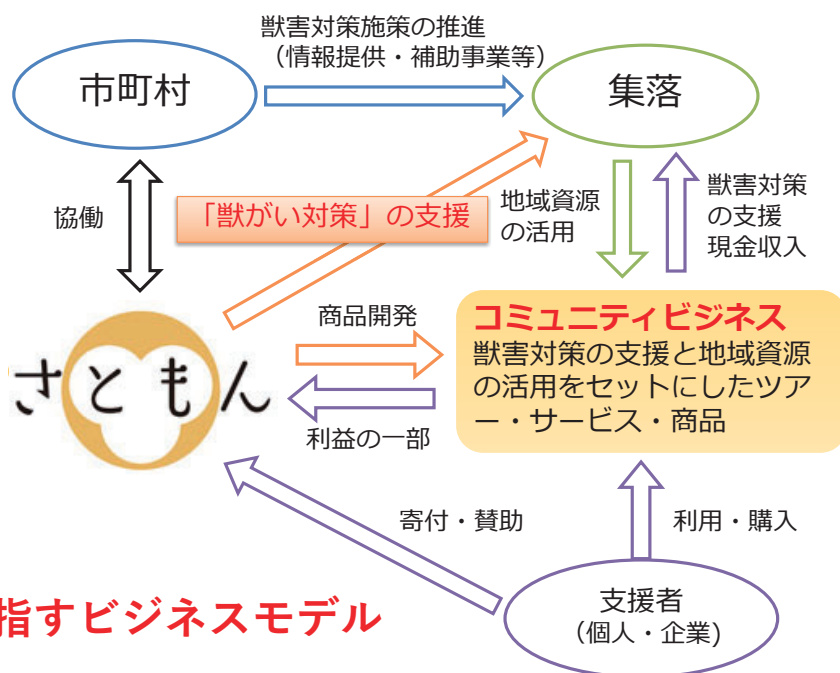
さともんのミッション③

“多様な人材参画による Co-Creation（共創）の促進”



支援が必要な地域と、これまで農村との関係が希薄だった人材と（都市住民・市街地住民・小・中・高校生・主婦・一般企業など）をGift-Giftの関係で結びつけ、多様な人材参画による共創（Co-Creation）を促進し、地域の課題解決や活性化を実現します。

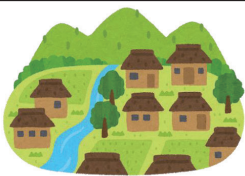
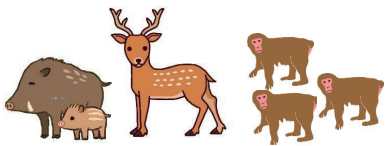
「獣がい対策」で地域を元気にしていく新しい仕事 （ソーシャルビジネスのモデル）を地域に創る



さともんが目指すビジネスモデル

都市と農村をつなぐ～鳥獣対策への多様な関わり方～ パネルディスカッションのポイント

- ◆ 誰と誰（何）をつないでいるのか？
- ◆ 誰がどのような立場でどのように？
- ◆ 誰にどのようなインパクトを与えているか？
- ◆ 何を目指すか？そのための課題は何か？
- ◆ よいインパクトを拡げていく/持続可能な取り組みのために必要なことは？課題は？
- ◆ 他地域で同様の取り組みが生まれるためには？

鳥獣害対策の対象・手段と 主体・関係者の広がり			
対象			
手段	環境整備 被害対策 加害個体捕獲 防護柵	捕獲 (個体数調整)	ジビエ 加工処理 販売
担い手 (直接的な)	農業者 地域住民 新規就農者	ICT	狩猟者 実施隊 新規狩猟者
関係人口	地域内人材	都市部人材	
支援組織	大学 研究機関 行政	地域団体 企業	

関係人口とは

地域への新しい入り口

関係人口
ポータルサイト



総務省
Ministry of Internal Affairs
and Communications

